

2024年度（2025年3月期） 第1四半期決算説明資料

2024年8月8日

H.U.グループホールディングス株式会社

（証券コード：4544）

※ 本資料では、記載している部分およびEBITDA(営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費)の数値を除いて、日本基準(J-GAAP)に基づく数値にて開示しております。

※ 「親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益」を「当期（四半期）純利益」と省略する場合があります。

※ 数値は原則として表示数値の単位未満で四捨五入しております。

※ 各事業名等については以下のとおり省略する場合があります。

検査・関連サービス事業 : LTS (Lab Testing and its related Services)

臨床検査薬事業 : IVD (In-Vitro Diagnostics)

ヘルスケア関連サービス事業 : HS (Healthcare-related Services)

※ 本資料で用いている為替レートは以下の通りです。

2023年度1Q : 1USD = 137.37 JPY 1EURO = 149.46 JPY

2024年度1Q : 1USD = 155.89 JPY 1EURO = 167.89 JPY

Executive Summary

連結

- 営業利益は6億円。計画に対して順調な進捗
- YoY : +23億円増益、 QoQ : +35億円増益
- FCFはYoYで54億円増加

LTS

- ベース事業※の回復：ベース事業売上高 +7% (YoY)
- 収益性改善施策
 - 限界利益改善：計画通り
 - 固定費削減：一部未達があるものの、2Q以降キャッチアップ
- H.U. Bioness Complexのシステム移管は順調に進捗

IVD

- CDMO事業は、成長に向けた施策を継続して推進
- Neuro項目の需要は順調に伸長

連結業績（対前年同期比）

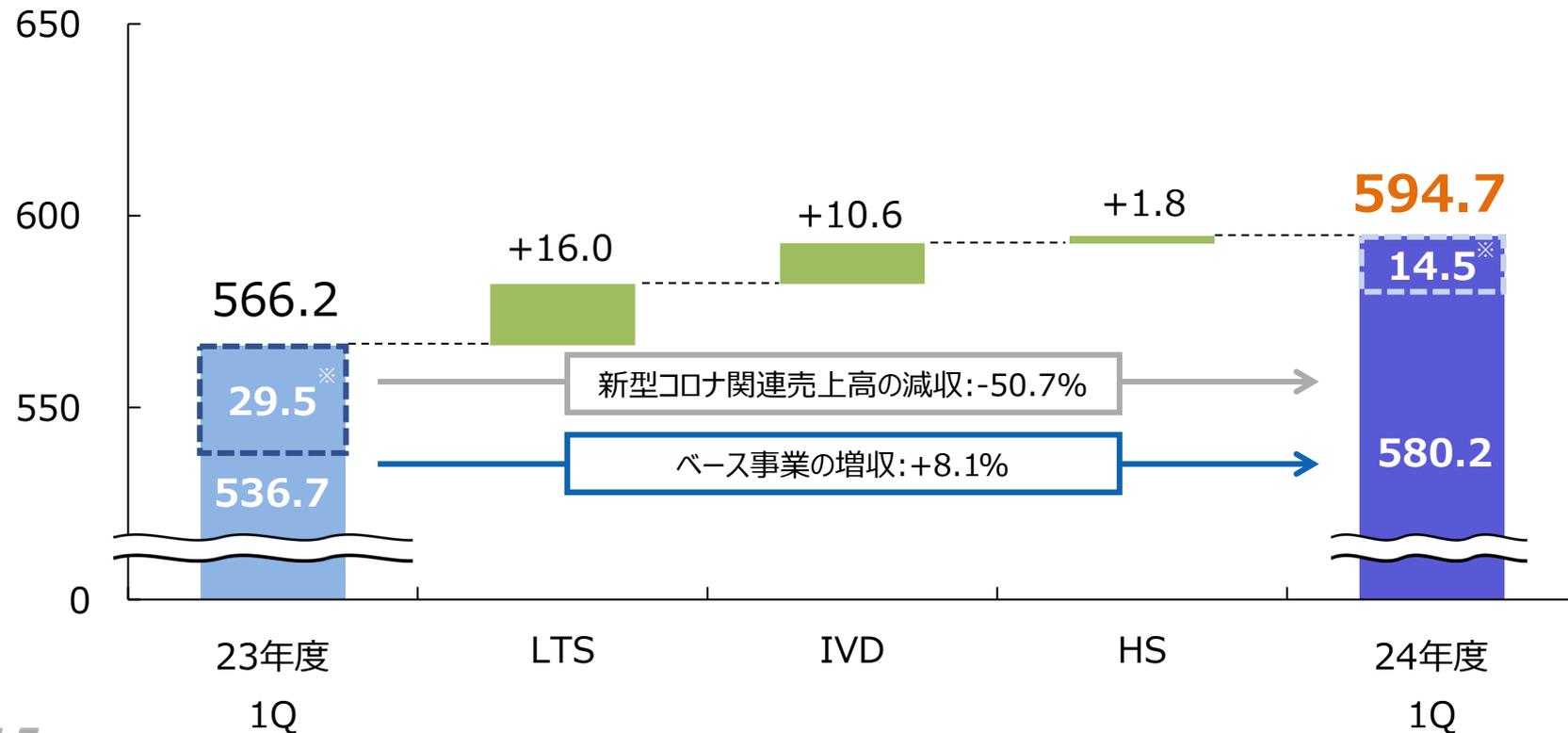
（億円）

	23年度 1Q		24年度 1Q		対前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減	
売上高	566.2		594.7		+28.5	+5.0%
LTS	361.0		377.0		+16.0	+4.4%
IVD	133.6		144.2		+10.6	+8.0%
HS	71.6		73.4		+1.8	+2.5%
営業利益/損失[※]	-17.1	-3.0%	6.2	1.0%	+23.3	-
LTS	-28.1	-7.8%	-16.4	-4.3%	+11.7	-
IVD	23.3	17.5%	29.3	20.3%	+6.0	+25.6%
HS	3.6	5.0%	5.3	7.2%	+1.7	+47.9%
経常利益/損失	-14.7	-2.6%	6.4	1.1%	+21.1	-
四半期純利益/純損失	-11.2	-2.0%	1.8	0.3%	+13.0	-
EBITDA	34.2	6.0%	56.8	9.6%	+22.6	+66.0%

※ 全社費用およびセグメント間取引消去を含む（23年度1Q：▲15.9億円、24年度1Q：▲12.0億円）

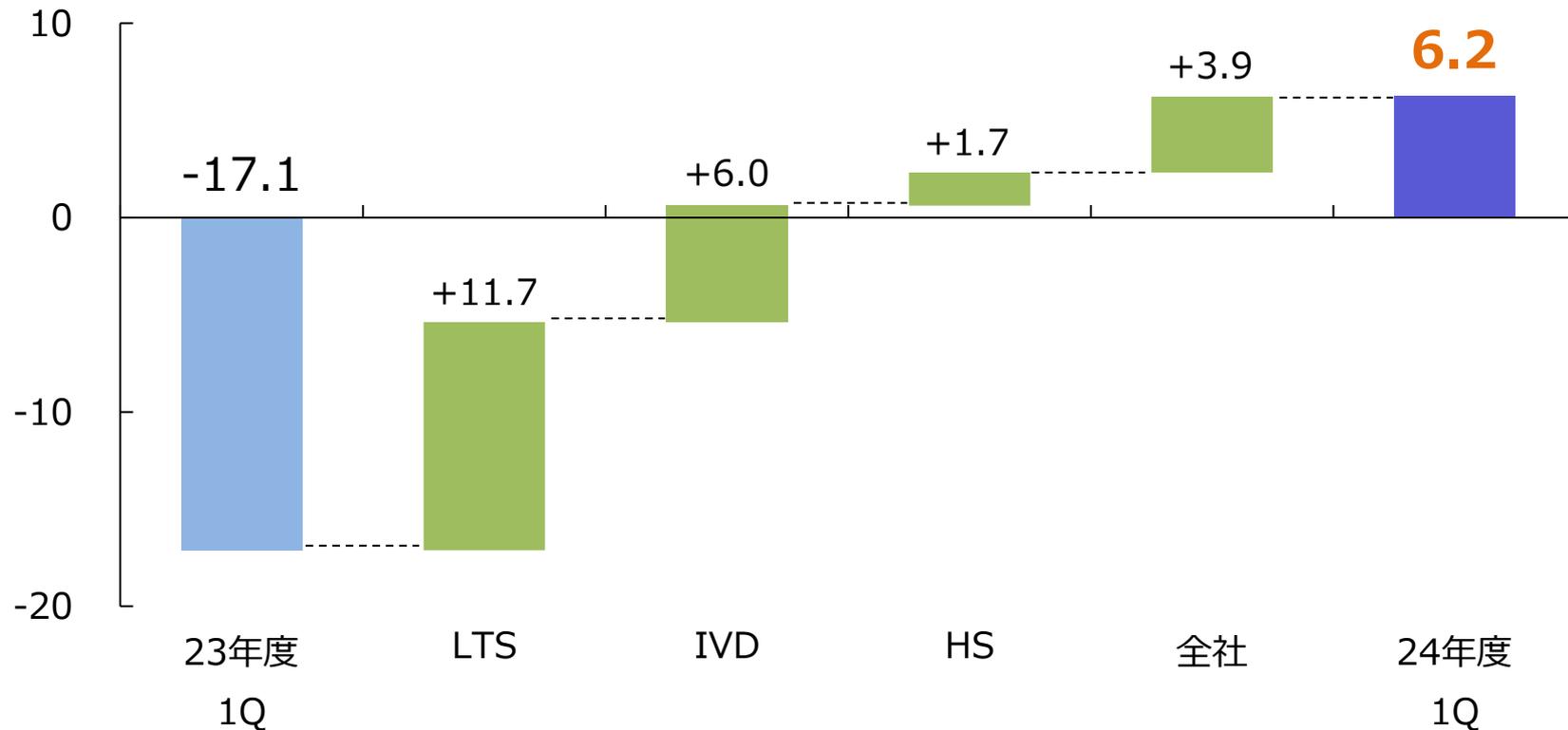
24年度1Q連結売上高（対23年度1Q比）

(億円)

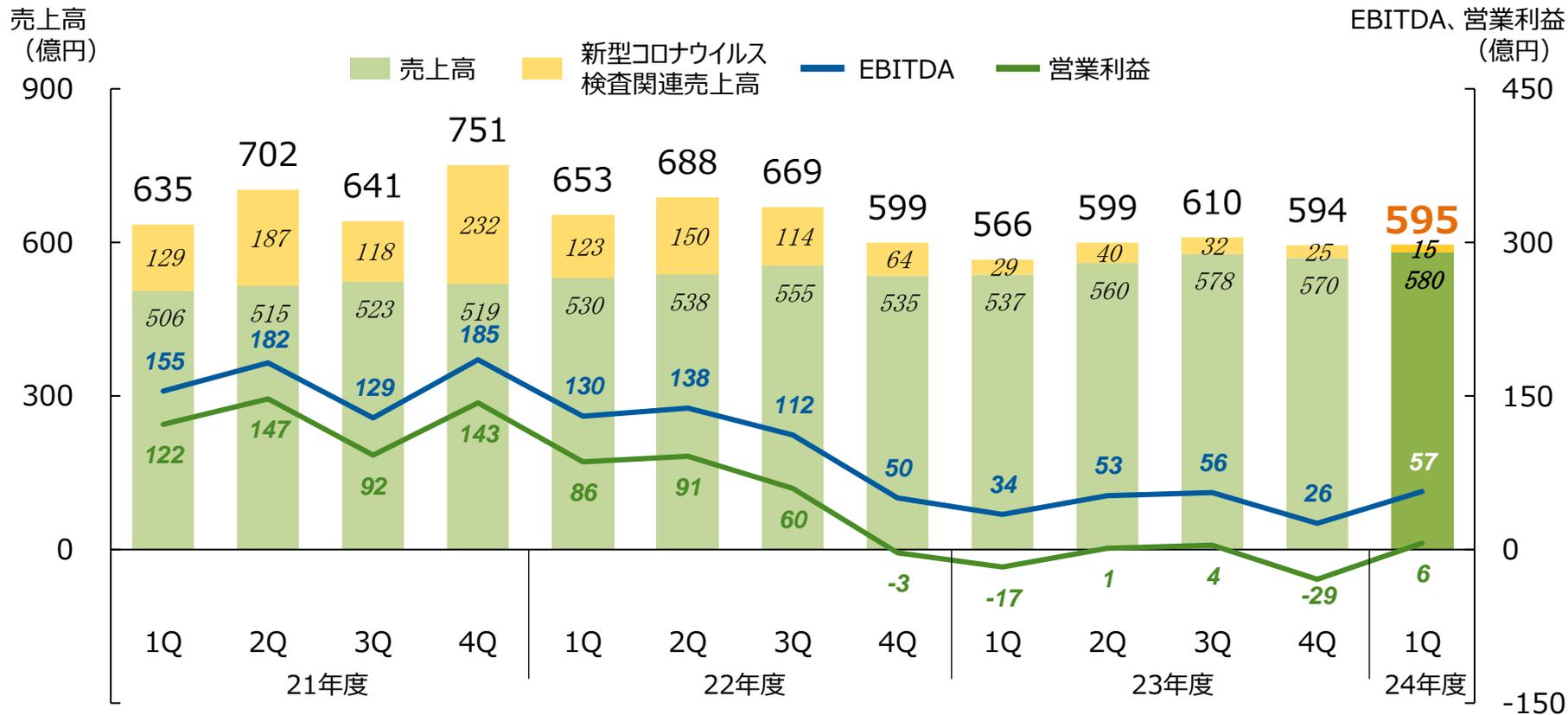


24年度1Q連結営業利益（対23年度1Q比）

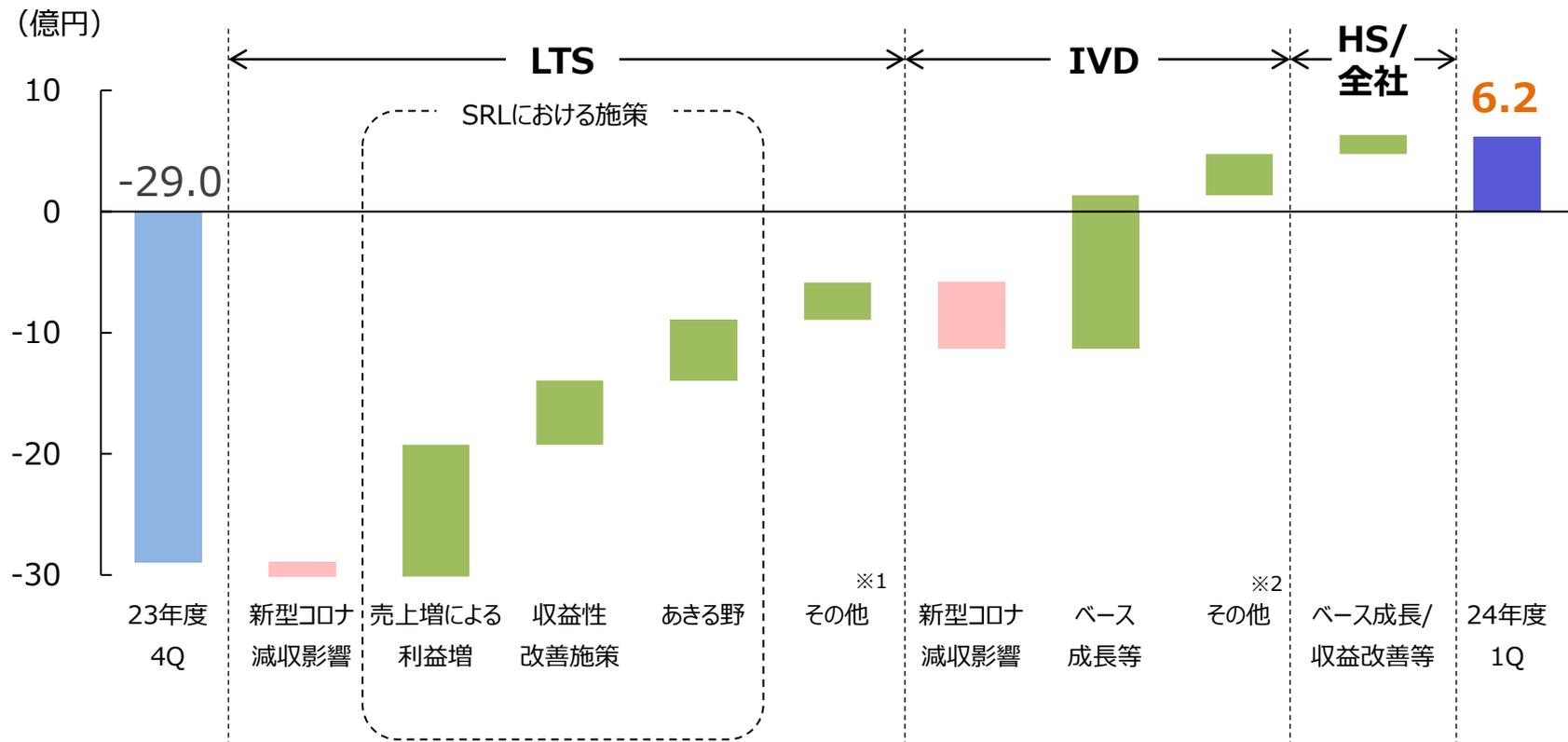
(億円)



四半期毎の業績推移



24年度1Q連結営業利益（対23年度4Q比）

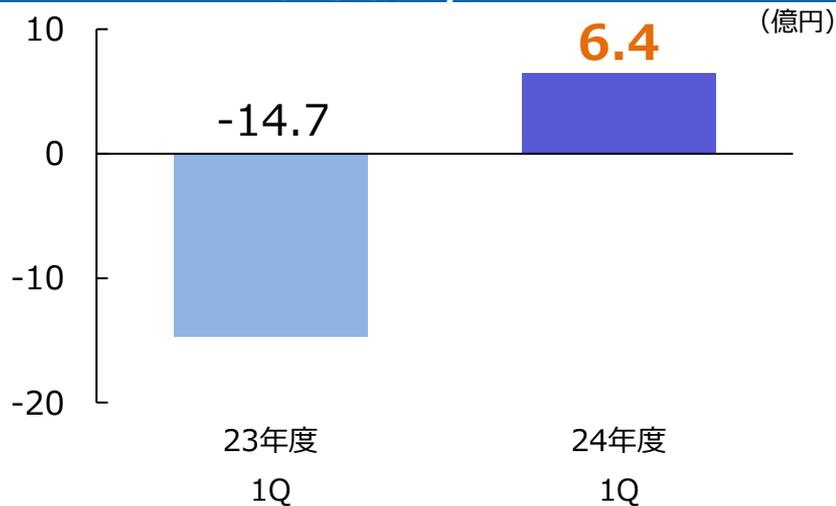


※1 SRLを除く其他子会社

※2 為替影響、Fluxusのれん償却費減少影響（23年度4Qに一時的に増加）

連結経常利益/損失および四半期純利益/純損失

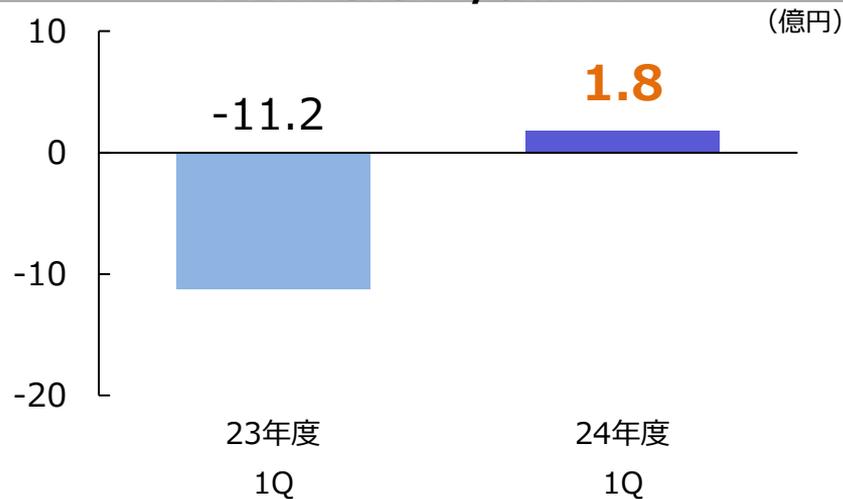
経常利益/損失



主な営業外損益

- ・為替差益 8.7億円 (前期：7.4億円)
- ・持分法による投資損失 5.2億円
【BMGL：1.7億円、平安JV：3.4億円】
(前期：2.5億円【BMGL：1.4億円、平安JV：1.2億円】)

四半期純利益/純損失

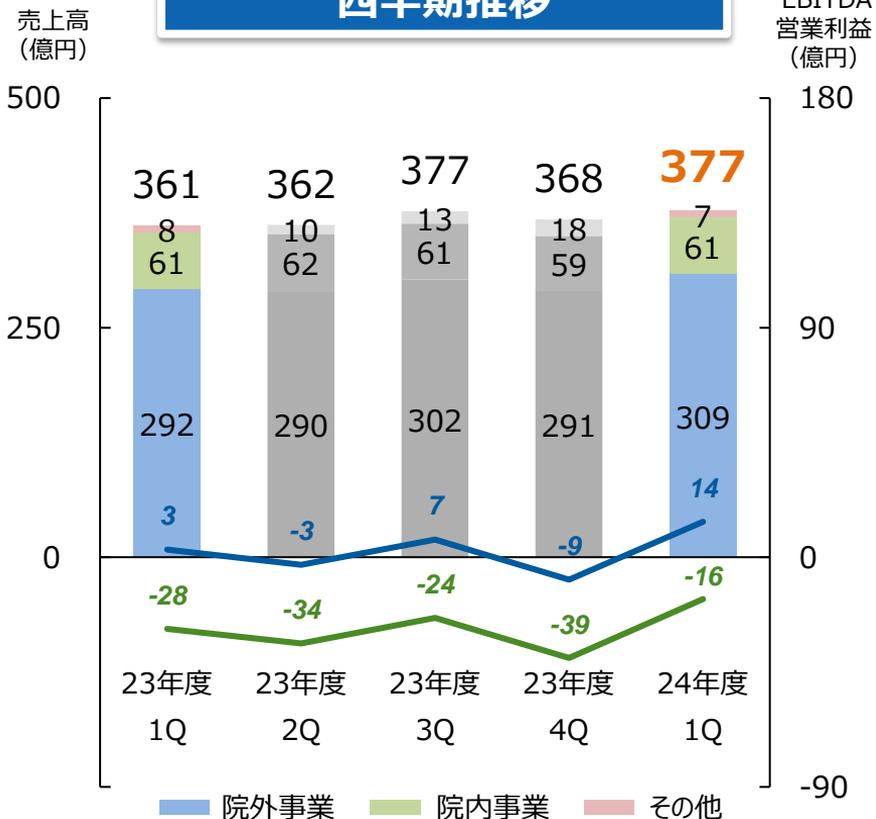


主な要因

- ・補償損失引当金戻入益 6.7億円
- ・法人税等[※] -11.4億円 (前期：+0.5億円)

LTS事業

四半期推移



対前年同期比

(億円)

	23年度 1Q	24年度 1Q	対前年同期比 増減	
売上高	361.0	377.0	+16.0	+4.4%
院外事業	292.4	308.9	+16.5	+5.6%
院内事業	60.9	60.9	+0.0	+0.1%
その他	7.7	7.2	-0.5	-6.6%
EBITDA 利益率	3.0 0.8%	13.9 3.7%	+10.9	+365.9%
営業利益 利益率	-28.1 -7.8%	-16.4 -4.3%	+11.7	-

売上高

- 新型コロナウイルス関連：約3億円（前年同期：約12億円）
- 遺伝子関連検査の増加
- ベース事業（新型コロナ関連除く）：約7%の成長
- テスト数：+7%

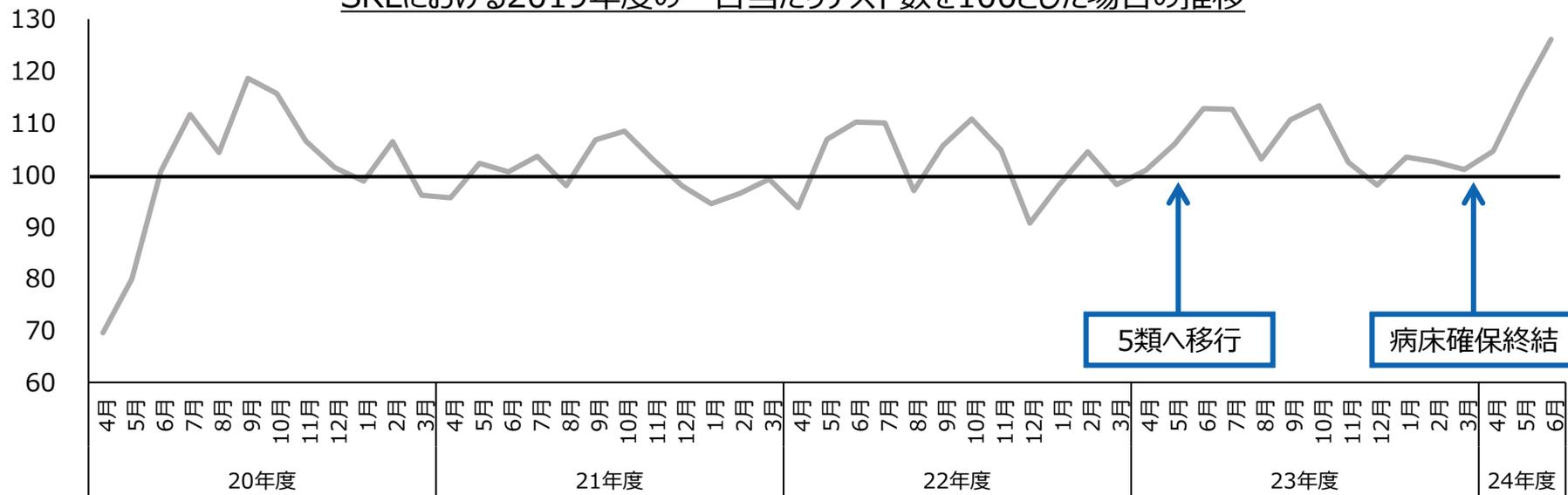
営業利益

- 増収による増益
- 収益性改善施策による効果発現

LTS：テスト数の推移（2020年4月以降）

- 新型コロナの5類移行、専用病床確保の終結など環境変化等を背景としてテスト数は成長
- アフターコロナにおけるベースの成長が見え始める

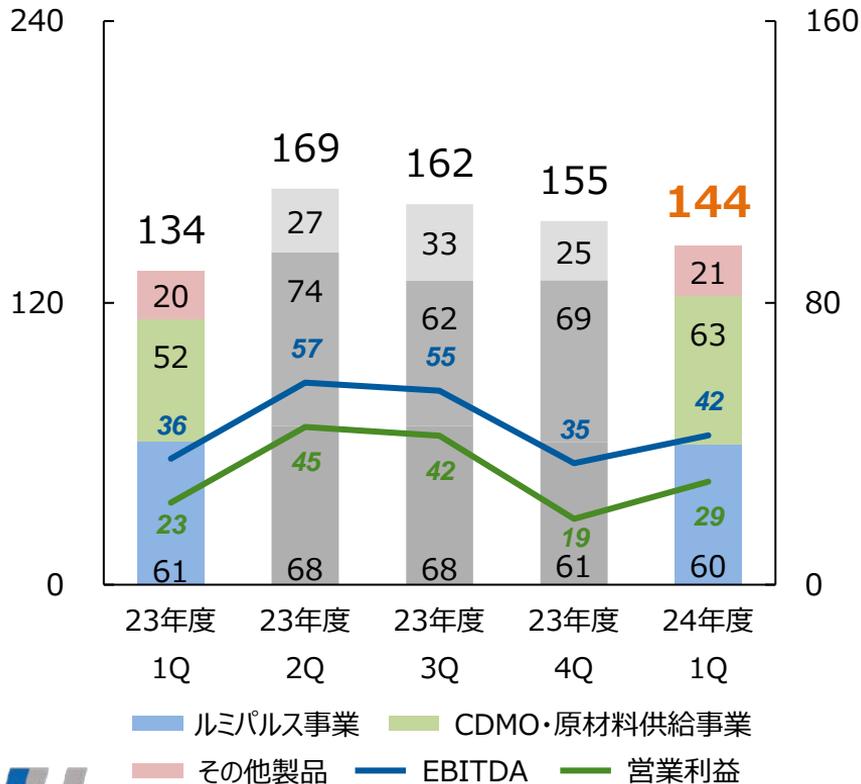
SRLにおける2019年度の一日当たりテスト数を100とした場合の推移



IVD事業

四半期推移

売上高
(億円)



対前年同期比

(億円)

	23年度 1Q	24年度 1Q	対前年同期比 増減	
売上高	133.6	144.2	+10.6	+8.0%
ルミパルス	61.2	59.9	-1.4	-2.2%
国内	53.4	47.3	-6.1	-11.5%
海外	7.8	12.6	+4.8	+61.5%
CDMO・原材料	52.2	63.0	+10.8	+20.8%
その他	20.2	21.4	+1.2	+5.8%
EBITDA 利益率	35.8 26.8%	42.4 29.4%	+6.7	+18.6%
営業利益 利益率	23.3 17.5%	29.3 20.3%	+6.0	+25.6%
ルミパルス 内販売売上高	11.1	9.6	-1.5	-13.7%

売上高

- 新型コロナウイルス関連：約11億円（前年同期：約18億円）
✓ 主に国内ルミパルスの減収
- CDMO事業が堅調に推移（円安の影響も含む）
- 海外ルミパルスにおけるNeuro試薬の伸長

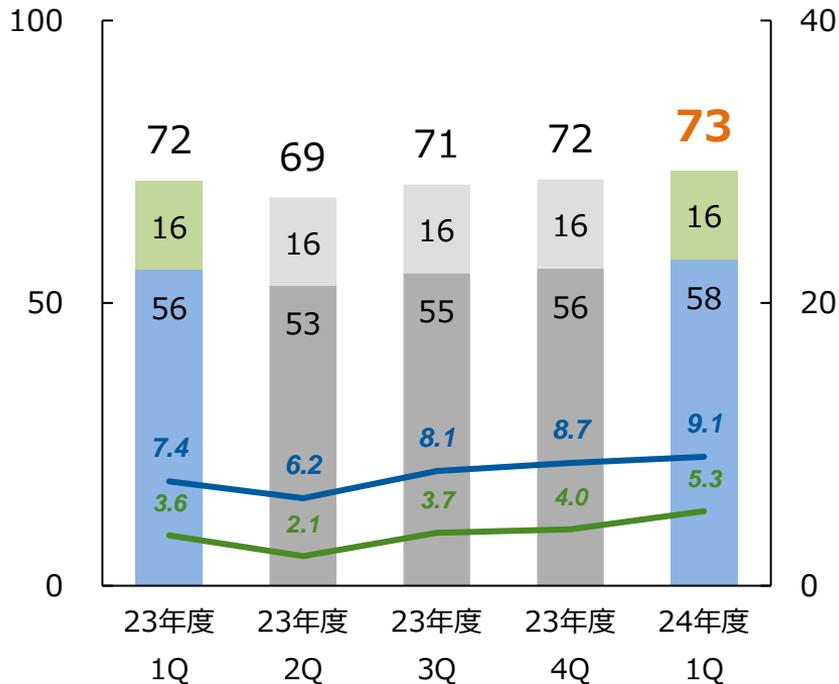
営業利益

- 新型コロナウイルス関連売上高の減少にともない利益が減少
- ミックスの変化（CDMO事業・海外ルミパルス）による増益
為替影響（売上高：+10億円、営業利益：+2億円）

HS事業

四半期推移

売上高
(億円)



■ 滅菌関連事業 ■ 在宅・福祉用具事業
— EBITDA — 営業利益

EBITDA
営業利益
(億円)

対前年同期比

(億円)

	23年度 1Q	24年度 1Q	対前年同期比 増減	
売上高	71.6	73.4	+1.8	+2.5%
滅菌関連	55.9	57.7	+1.8	+3.2%
在宅・福祉用具	15.7	15.7	-0.0	-0.1%
EBITDA 利益率	7.4 10.3%	9.1 12.4%	+1.7	+23.5%
営業利益 利益率	3.6 5.0%	5.3 7.2%	+1.7	+47.9%

売上高

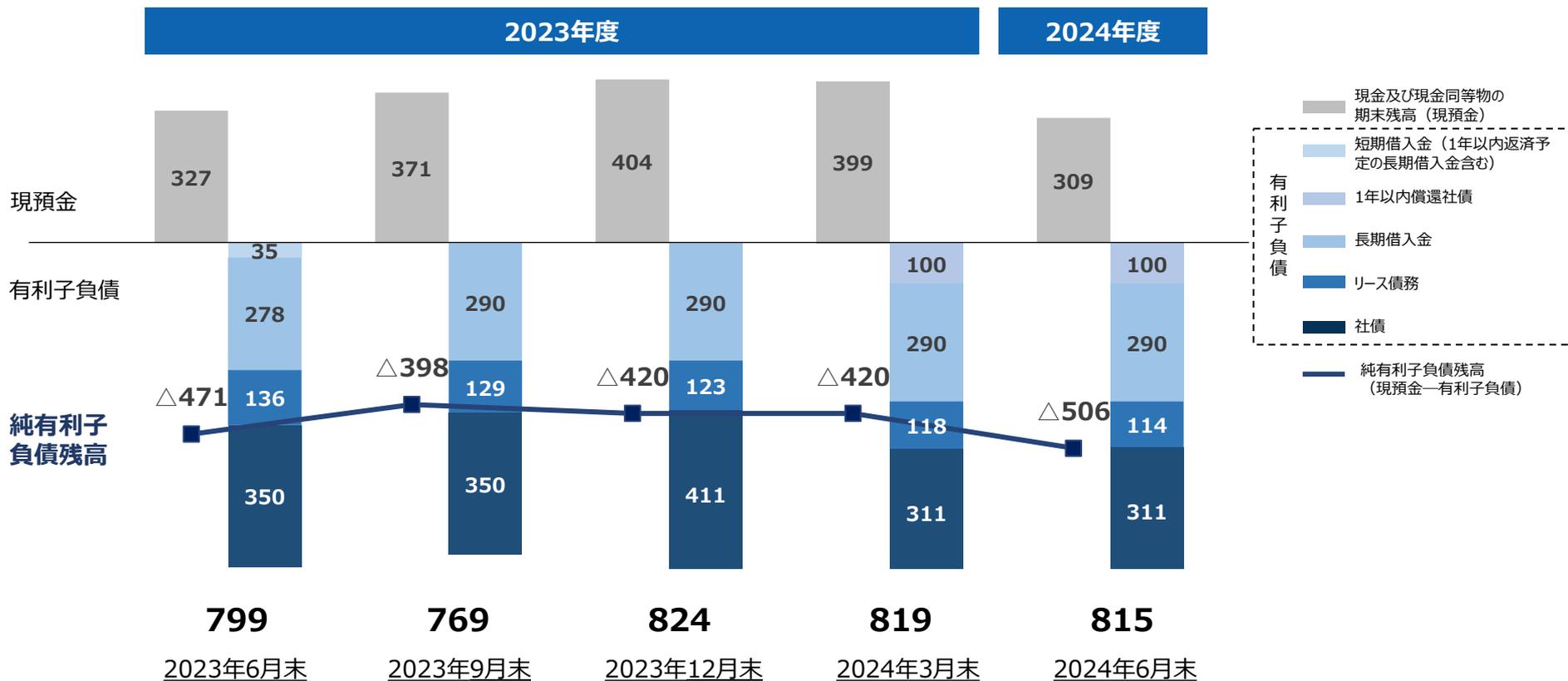
- 滅菌関連事業：堅調に推移

営業利益

- 滅菌関連事業の収益性改善

現預金・有利子負債残高

(億円)



Appendix

H.U. Bioness Complex関連費用・発現効果の状況

24年度1Qよりシステム関連費用等、H.U. Bioness Complex周辺の影響を含んだ数値に変更

(億円)

	23年度					24年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	通期見通し
一時費用	9	8	9	10	37	5	26
減価償却費	14	14	14	15	58	15	75
ランニングコスト ^{※1}	15	16	15	16	63	15	64
コスト合計	39	38	39	41	157	34	165
効率化効果 ^{※2}	+2	+3	+3	+3	+11	+3	+14

※1 賃料含む

※2 2022年度対比

【連絡先】

H.U.グループホールディングス株式会社

IR/SR部 ir@hugp.com

将来見通しに関する注意事項：

資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣による判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づき作成されたものです。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得る事をご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢の悪化、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、新製品上市の遅延、競合会社の製品戦略による圧力、当社既存製品の販売力の低下、販売中止、等がありますが、これらに限定されるものではありません。